

薬用作物に関する研修会 ご 案 内

■ 目 的

漢方製剤・生薬の原料となる薬用作物は8割以上を中国からの輸入に依存している状況にあるが、漢方薬メーカーからの要望もあり、今後国内産への需要の拡大が見込まれている。また耕作放棄地の活用や地域の活性化につながる作物として本県においても栽培への関心が高まっていることから、薬用作物の生産や流通状況を学び、今後の生産拡大に資する。

■ 主 催 秋田県

■ 日 時 平成26年7月1日(火) 午後2時～午後4時

■ 場 所 秋田県庁 第2庁舎 8階 大会議室
(秋田市山王3丁目1番1号)

■ 参加費 無 料

- 内 容
- 1) 演 題 「今、なぜ国内産生薬なのか」～製薬企業の立場から～
講 師 公益社団法人東京生薬協会 会 長 藤井 隆太 氏
 - 2) 演 題 「製薬企業が求める生薬とは」
講 師 公益社団法人東京生薬協会 副会長 金井 藤雄 氏
 - 3) 質疑応答

■ 募集定員 250名

■ 参加対象者 秋田県内の薬用作物生産者、生産希望者
市町村、農業協同組合 ほか

■ 申し込み方法 FAXまたはメールで6月26日(木)までお申し込みください

■ 申し込み・問い合わせ先

秋田県農林水産部園芸振興課 〒010-8570 秋田市山王4-1-1
TEL 018-860-1801 FAX 018-860-3822 E-mail engei@pref.akita.lg.jp

FAX 018-860-3822
E-mail engei@pref.akita.lg.jp
締切 6/26(木)

**薬用作物に関する研修会
参加申込書**

所 属	職 名	(ふりがな) 氏 名
TEL — —		